

履修ロードマップ「国際関係学科:政治・法」分野【2021年度以前入学者】

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:政治・法分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
4年次秋学期				M-SEM301	専門演習	2								
				M-SEM401	卒業研究	4								
履修単位の目安						6							6	128/124
4年次春学期				M-SEM301	専門演習	2								
履修単位の目安						2							2	122/124
4年次の学修の狙い	①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業研究として公表することを目指す。④DP要件を満たすことを最終確認する。													
	秋学期	A:可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:専門科目:春学期の学修に加えて卒業研究に取り組み実践的な学修・研究の集大成とする。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(6単位以上)。□ D:可能ならばプロジェクト科目の学修に4年生として取り組みリーダーシップの養成等を図る。□												
春学期	A:可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(2単位以上)。□ D:可能ならばプロジェクト科目の学修に4年生として取り組みリーダーシップの養成等を図る。□													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:政治・法分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数	
	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位			
3年次春学期 & 秋学期				M-SEM301	専門演習	2+2	M-ARS216	アメリカの政治と外交	4	C-	[キャリア形成支援科目]				
				M-LAW309	比較憲法論	4	M-ARS217	東ヨーロッパの政治と外交	4	G-	[プロジェクト科目]				
				M-POL211	政治思想	4	M-ARS309	中国の政治と外交	4	M-	(現場学習プログラム(履修制限外))				
				M-POL304	ナショナリズム論	4	M-ARS318	朝鮮半島の政治と外交	4						
				M-POL301	軍縮安全保障論	4	M-LNG312	世界の言語政策	4						
				M-IRE212	国際組織論	4	M-MED210	メディア倫理・法制	4						
				M-IRE215	国際環境論	4	M-ARS312	東アジア安全保障論	4						
				M-IRE307	国際人権論	4	M-ARS215	中東社会文化論	4						
				M-POL317	民主化の比較政治	4	M-ARS219	中東の政治と外交	4						
				M-IRE309	国際統合論	4	M-POL215	日本外交論	4						
							M-POL307	日本の安全保障	4						
							M-IRE211	国際ジャーナリズム論	4						
							M-IRE213	国際NGO論	4						
履修単位の目安(秋学期)									8				2+2	22	120/124
履修単位の目安(春学期)						10			8				2	20	98/124
3年次の学修の狙い	①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基盤作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。														
	秋学期	A:可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C:春学期までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(18単位程度)。□ D:4年次での進路活動を念頭に、インターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む(春・秋学期または夏休み等を通じて6単位程度)。□													
春学期	A:可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C:2年次までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(18単位程度)。□ D:4年次での進路活動を念頭に、インターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む(春・秋学期または夏休み等を通じて6単位程度)。□														

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:政治・法分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数	
	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位			
2年次春学期 & 秋学期	G-LAW103	法学	4	M-SEM201	基礎演習	2+2	M-IRE206	国際理解論	4	C-	[キャリア形成支援科目]				
	G-LAW101	憲法	4	M-POL209	戦争と平和	4	M-POL318	比較文化論	4	G-	[プロジェクト科目]				
	G-POL101	政治学	4	M-POL201	国際政治学	4	M-POL210	日本社会文化論	4	M-	(現場学習プログラム(履修制限外))				
	G-ECN101	経済学	4	M-POL316	現代外交論	4	M-POL202	日本政治史	4						
	G-SOC104	現代の社会	4	M-LAW201	国際法	4									
	G-OHM108	人文地理学	4												
	G-SCI106	統計学入門	4												
	L-	[言語スキル科目・英語]													
L-	[言語スキル科目・その他外国語]														
履修単位の目安(秋学期)			6			6			4				2+2	20	78/124
履修単位の目安(春学期)			6			6			4				2	18	58/124

2年次の学修の狙い	<p>①専攻分野における適切で効果的な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための足固めとする。③実践的ないしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。</p>
	<p>秋学期 A：広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する（教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度）。□ B・C：2年次春学期までの学習を基礎に専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること（10単位程度）。□ D：現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む（春・秋学期または夏休み等を通して6単位程度）。□</p>
春学期	<p>A：広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する（教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度）。□ B・C：1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること（10単位程度）。□ D：現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む（春・秋学期または夏休み等を通して6単位程度）。□</p>



学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:政治・法分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	
初年次 秋学期	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE101	国際関係学入門(必修)	2	M-IRE205	国際ボランティア論	4	C-	[キャリア形成支援科目]		
	L-	[言語スキル科目・英語]	2				M-IRE201	国際援助技術論	4	G-	[プロジェクト科目]		
	G-	[教養コア科目]	4							M-	[現場学習プログラム(履修制限外)]		
	L-	[言語スキル科目・その他外国語]	2										
	G-	[健康・スポーツ科学・実習]	2										
履修単位の目安			10			2			8			20	40/124
初年次 春学期	G-SEM101	初年次演習	2							C-	[キャリア形成支援科目]		
	C-SEM101	大学生生活デザイン演習	2							G-	[プロジェクト科目]		
	G-INF101	ICT基礎	2										
	L-	[言語スキル科目・英語]	4										
	G-	[教養コア科目]	8										
	L-	[言語スキル科目・その他外国語]	2										
	G-	[健康・スポーツ科学・実習]	2										
G-/C-	[その他]	2											
履修単位の目安			20									20	20/124
初年次の学修の狙い	<p>基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。</p>												
	秋学期	<p>A：2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる（TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、教養コア科目から4単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度）。□ B・C：国際関係学入門は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。その他、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること（10単位程度）。□ D：余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。□</p>											
春学期	<p>A：TIUコア科目（必修科目）、英語科目を優先して履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる（TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目から8単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度）。□ B・C：専門科目は200番台のため初年次春学期には履修できない。A、D分野の履修を確実にし、秋学期に備えること。□ D：余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。□</p>												

国際関係学科 政治・法分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目「英語」以外	言語スキル科目「英語」	国際関係学入門(必修)	所属学科専門分野200番台	所属学科専門分野300・400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	54
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					14	8
	春					18	2
2年次	秋						20
	春				2		16
初年次	秋	2	6	2	2	8	
	春	6	10	4			

履修ロードマップ「国際関係学科:経済・経営」分野【2021年度以前入学者】

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕				B:経済・経営分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	学年/学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
4年次秋学期					M-SEM301	専門演習	2								
					M-SEM401	卒業研究	4								
履修単位の目安							6							6	128/124
4年次春学期					M-SEM301	専門演習	2								
履修単位の目安							2							2	122/124
4年次の学修の狙い	<p>①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業研究として公表することを目指す。④DP要件を満たすことを最終確認する。</p> <p>秋学期 A:可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:専門科目・春学期の学修に加えて卒業研究に取り組み実践的な学修・研究の集大成とする。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(6単位以上)。□ D:可能ならばプロジェクト科目の学修に4年生として取り組みリーダーシップの養成等を図る。□</p> <p>春学期 A:可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(2単位以上)。□ D:可能ならばプロジェクト科目の学修に4年生として取り組みリーダーシップの養成等を図る。□</p>														



学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕				B:経済・経営分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	学年/学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
3年次春学期 & 秋学期					M-SEM301	専門演習	2+2	M-IRE306	国際資源論	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕			
					M-ECN316	国際金融論	4	M-MNG315	多国籍企業論	4	G-	〔プロジェクト科目〕			
					M-MNG310	国際経営論	4	M-ECN326	日本経済論	4	M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕			
履修単位の目安(秋学期)							6							2+2	22
履修単位の目安(春学期)							6							2	20
3年次の学修の狙い	<p>①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基盤作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。</p> <p>秋学期 A:可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C:2年次までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。Cについては、他分野のB系列専門科目や商学部・経済学部設置されている専門科目(300番台中心)も視野に入れること。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(18単位程度)。□ D:4年次での進路活動を念頭に、インターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む(春・秋学期または夏休み等を通じて6単位程度)。□</p> <p>春学期 A:可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C:2年次までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。Cについては、他分野のB系列専門科目や商学部・経済学部設置されている専門科目(300番台中心)も視野に入れること。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(18単位程度)。□ D:4年次での進路活動を念頭に、インターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む(春・秋学期または夏休み等を通じて6単位程度)。□</p>														



学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕				B:経済・経営分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	学年/学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
2年次春学期 & 秋学期	G-ECN101	G-ECN101	経済学	4	M-SEM201	基礎演習	2+2	M-IRE202	国際開発論	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕			
	G-LAW103	G-LAW103	法学	4	M-ECN210	国際経済学	4	M-	〔他分野のB専門系列科目〕		G-	〔プロジェクト科目〕			
	G-SOC104	G-SOC104	現代の社会	4					〔他学部の関連専門科目〕		M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕			
	G-OHM108	G-OHM108	人文地理学	4											
	G-SCI106	G-SCI106	統計学入門	4											
	L-		〔言語スキル科目・英語〕												
	L-		〔言語スキル科目・その他外国語〕												
履修単位の目安(秋学期)				6			2			8				2+2	20
履修単位の目安(春学期)				6			6			4				2	18
2年次の学修の狙い	<p>①専攻分野における適切な効果的な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための足固めとする。③実践的ないしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。</p> <p>秋学期 A:広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C:2年次春学期までの学習を基礎に専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。Cについては、他分野のB系列専門科目や商学部・経済学部設置されている専門科目(200番台中心)も視野に入れること。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D:現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む(春・秋学期または夏休み等を通じて6単位程度)。□</p> <p>春学期 A:広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C:1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。Cについては、他分野のB系列専門科目や商学部・経済学部設置されている専門科目(200番台中心)も視野に入れること。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D:現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む(春・秋学期または夏休み等を通じて6単位程度)。□</p>														



学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕				B:経済・経営分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			
	学年/学期	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	
初年次 秋学期	G-SEM101	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE101	国際関係学入門(必修)	2	M-IRE205	国際ボランティア論	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕		
	L-		〔言語スキル科目・英語〕	2				M-IRE201	国際援助技術論	4	G-	〔プロジェクト科目〕		
	G-		〔教養コア科目〕	4							M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕		
	L-		〔言語スキル科目・その他外国語〕	2										
	G-		〔健康・スポーツ科学・実習〕	2										
履修単位の目安				10			2			8			20	40/124
初年次 春学期	G-SEM101	G-SEM101	初年次演習	2							C-	〔キャリア形成支援科目〕		
	C-SEM101	C-SEM101	大学生生活デザイン演習	2							G-	〔プロジェクト科目〕		
	G-INF101	G-INF101	ICT基礎	2										
	L-		〔言語スキル科目・英語〕	4										
	G-		〔教養コア科目〕	8										
	L-		〔言語スキル科目・その他外国語〕	2										
	G-/C-		〔健康・スポーツ科学・実習〕 〔その他〕	2										
履修単位の目安				20									20	20/124
初年次の 学修の狙い	基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。													
	秋学期	A: 2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、教養コア科目から4単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C: 国際関係学入門は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。その他、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D: 余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。□												
	春学期	A: TIUコア科目(必修科目)、英語科目を優先して履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目から8単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C: 専門科目は200番台のため初年次春学期には履修できない。A、D分野の履修を確実にし、秋学期に備えること。□ D: 余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。□												

国際関係学科 経済・経営分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目「英語」以外	言語スキル科目「英語」	国際関係学入門(必修)	所属学科専門分野200番台	所属学科専門分野300・400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	54
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					14	8
	春					18	2
2年次	秋						20
	春				2		16
初年次	秋	2	6	2	2	8	
	春	6	10	4			

履修ロードマップ「国際関係学科/国際メディア学科:ツーリズム」分野【2021年度以前入学者】

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	学年/学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名		
4年次秋学期				M-SEM301	専門演習	2								
				M-SEM401	卒業研究	4								
履修単位の目安													6	134/124
4年次春学期				M-SEM301	専門演習	2								
履修単位の目安													2	128/124
4年次の学修の狙い	<p>①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業研究として公表することを目指す。④DP要件を満たすことを最終確認する。</p> <p>秋学期 A: 可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C: 専門科目: 春学期の学修に加えて卒業研究に取り組み実践的な学修・研究の集大成とする。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(6単位以上)。□ D: 可能ならば観光実務研修や観光先進地研修の未履修科目を履修し、ツーリズムの実践力やリーダーシップの養成等を図る。□</p> <p>春学期 A: 可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C: 大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(2単位以上)。□ D: 可能ならば観光実務研修や観光先進地研修の未履修科目を履修し、ツーリズムの実践力やリーダーシップの養成等を図る。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	学年/学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名		
3年次春学期 & 秋学期				M-SEM301	専門演習	2+2	M-	〔他分野のB専門系列科目〕						
				M-TRS308	国際観光英語演習	2					G-	〔キャリア形成支援科目〕 〔プロジェクト科目〕		
				M-ENG301	英語通訳法	4					M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕		
				M-TRS302	MICE産業論	2					M-ISP401	観光実務研修Ⅲ	2	
				M-TRS304	観光コミュニケーション論	2					M-ISP402	観光先進地研修Ⅲ	2	
履修単位の目安(秋学期)						12							4+2	22
履修単位の目安(春学期)						12							4	20
3年次の学修の狙い	<p>①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基盤作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。</p> <p>秋学期 A: 可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C: 春学期までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること(300番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(16単位程度)。□ D: ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通して10単位程度)。□</p> <p>春学期 A: 可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C: 2年次までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること(300番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D: ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通して10単位程度)。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
	学年/学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名		
2年次春学期 & 秋学期	G-LNG101	ことば学入門	4	M-SEM201	基礎演習	2+2	M-	〔他分野のB専門系列科目〕			C-	〔キャリア形成支援科目〕		
	G-SOC106	社会学	4	M-TRS203	観光ビジネス論	2					G-	〔プロジェクト科目〕		
	G-SCI106	統計学入門	4	M-TRS204	観光マーケティング論	2					M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕		
	G-ECN101	経済学	4	M-TRS307	観光魅力創造論	2					M-ISP302	観光実務研修Ⅱ	2	
	G-SOC104	現代の社会	4	M-TRS306	観光マネジメント論	2					M-ISP303	観光先進地研修Ⅱ	2	
	G-OHM108	人文地理学	4											
	G-OHM110	地理学概論	4											
	L-	〔言語スキル科目・英語〕												
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕												
履修単位の目安(秋学期)			6			6							4+2	22
履修単位の目安(春学期)			6			6							4	20
2年次の学修の狙い	<p>①専攻分野における適切で効果的な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための足固めとする。③実践的ないしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。</p> <p>秋学期 A: 広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C: 2年次春学期までの学習を基礎に専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること(200番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D: ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通して10単位程度)。□</p> <p>春学期 A: 広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C: 1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。ツーリズムの現場では幅広い国際関係の教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目を積極的に履修すること(200番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D: ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通して10単位程度)。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:ツーリズム分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕		
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位
初年次 秋学期	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE101	国際関係学入門(必修)	2				G-	〔キャリア形成支援科目〕	
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	2	M-MED101	メディア産業論	2				G-	〔プロジェクト科目〕	
	G-	〔教養コア科目〕	4	M-TRS205	観光メディア論	4				M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕	
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕	2	M-ENG201	英語通訳法入門	4				M-ISP201	観光実務研修Ⅰ	2
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕	2							M-ISP202	観光先進地研修Ⅰ	2
履修単位の目安			10			8						2+2
初年次 春学期	G-SEM101	初年次演習	2							G-	〔キャリア形成支援科目〕	
	C-SEM101	大学生生活デザイン演習	2							G-	〔プロジェクト科目〕	
	G-INF101	ICT基礎	2									
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	4									
	G-	〔教養コア科目〕	8									
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕	2									
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕	2									
G-/C-	〔その他〕	2										
履修単位の目安			20									20
基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。												
初年次の 学修の狙い	秋学期 A:2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、教養コア科目から4単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C:国際関係学入門は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。その他、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なためシラバスをよく確認すること。(6単位程度)。□ D:ツーリズムでは研修やインターンシップやプロジェクト科目等実践型学修に積極的に取り組む必要がある。観光実務研修、観光先進地研修、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などの履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通して4単位程度)。□											
	春学期 A:TIUコア科目(必修科目)、英語科目を優先して履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目から3単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C:専門科目は200番台のため初年次春学期には履修できない。A、D分野の履修を確実にし、秋学期に備えること。□ D:余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。□											

国際関係学科 ツーリズム分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目「英語」以外	言語スキル科目「英語」	国際関係学入門(必修)	所属学科専門分野200番台	所属学科専門分野300・400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	60
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					16	6
	春					16	4
2年次	秋						22
	春				4		16
初年次	秋	2	6	2	2	6	4
	春	6	10	4			

国際メディア学科 ツーリズム分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目「英語」以外	言語スキル科目「英語」	国際関係学入門(必修)	所属学科専門分野200番台	所属学科専門分野300・400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	60
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					16	6
	春					16	4
2年次	秋						22
	春				2		18
初年次	秋	2	6	2	2	8	2
	春	6	10	4			

履修ロードマップ「国際メディア学科:メディア」分野【2022年度以前入学者】

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
学年／学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
4年次秋学期				M-SEM301	専門演習	2								
				M-SEM401	卒業研究	4								
履修単位の目安						6							6	130/124
4年次春学期				M-SEM301	専門演習	2								
履修単位の目安						2							2	124/124
4年次の学修の狙い	<p>①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業研究として公表することを旨とする。④DP要件を満たすことを最終確認する。</p> <p>秋学期 A:可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:専門科目:春学期の学修に加えて卒業研究に取り組み実践的な学修・研究の集大成とする。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(6単位以上)。□ D:可能ならば未履修のメディア学科専門科目の演習・実習科目または現場学習プログラムを履修し、メディアの実践力やリーダーシップの養成等を図る。□</p> <p>春学期 A:可能ならば広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(2単位以上)。□ D:可能ならば未履修のメディア学科専門科目の演習・実習科目または現場学習プログラムを履修し、メディアの実践力やリーダーシップの養成等を図る。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
学年／学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
3年次春学期 & 秋学期				M-SEM301	専門演習	2+2	M-MED316	ソーシャルメディア・コミュニケーション	4	C-	[キャリア形成支援科目]			
				M-MED310	社会情報学	4	M-IRE211	国際ジャーナリズム論	4	G-	[プロジェクト科目]			
				M-MED319	パブリックリレーションズ	4	M-MED320	メディアとことば	4	M-	[現場学習プログラム(履修制限外)]			
				M-MED209	情報政策論	4	M-MED315	先端メディア・テクノロジー特論	4	M-MED213	取材・ライティング演習	4		
				M-MED306	広告メディア論	4	M-MED307	コミュニケーション調査法	4	M-MED308	雑誌編集	4		
							M-MED211	出版論	4	M-MED212	写真演習	4		
							M-SOC207	ジェンダー論	4	M-MED301	映像制作・編集	4		
							M-HES233	スポーツジャーナリズム	2	M-MED214	ナレーション演習	4		
履修単位の目安(秋学期)						10			4			4+2	20	122/124
履修単位の目安(春学期)						10			4			4	18	102/124
3年次の学修の狙い	<p>①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基盤作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。</p> <p>秋学期 A:可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C:春学期までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(14単位程度)。□ D:メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。上記科目群からの計画的な履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて12単位程度)。□</p> <p>春学期 A:可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する。□ B・C:2年次までの学修を発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(14単位程度)。□ D:メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。上記科目群からの計画的な履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて12単位程度)。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
学年／学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
2年次春学期 & 秋学期	G-LNG101	ことば学入門	4	M-SEM201	基礎演習	2+2	M-MED205	コミュニケーション理論	2	C-	[キャリア形成支援科目]			
	G-SOC106	社会学	4	M-MED206	メディア・コミュニケーション概論	4	M-LNG318	社会言語学	2	G-	[プロジェクト科目]			
	G-SCI106	統計学入門	4	M-MED208	メディア史	4	M-	[他分野のB専門系列科目]		M-	[現場学習プログラム(履修制限外)]			
	G-INF102	情報処理の基礎	4	M-MED210	メディア倫理・法制	4				M-MED204	広告演習Ⅰ	4		
	G-SOC104	現代の社会	4							M-MED202	映像制作Ⅰ	4		
	G-OHM108	人文地理学	4							M-MED203	映像制作・取材	4		
	L-	[言語スキル科目・英語]								M-MED305	広告演習Ⅱ	4		
	L-	[言語スキル科目・その他外国語]								M-MED302	映像制作Ⅱ	4		
履修単位の目安(秋学期)			6			6			4			4+2	22	84/124
履修単位の目安(春学期)			6			6			4			4	20	62/124
2年次の学修の狙い	<p>①専攻分野における適切な効果的な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための足固めとする。③実践的ないしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。</p> <p>秋学期 A:広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C:1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。メディアの現場では幅広い教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目も積極的に履修すること(200番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D:メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。上記科目群からの計画的な履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて10単位程度)。□</p> <p>春学期 A:広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C:1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。メディアの現場では幅広い教養が必要とされるので、Cは他分野のB系列専門科目も積極的に履修すること(200番台中心)。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(10単位程度)。□ D:メディア学科専門科目には多くの演習・実習科目が用意されており、これらに積極的に取り組む必要がある。上記科目群からの計画的な履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて10単位程度)。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕		
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位
初年次 秋学期	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE101	国際関係学入門(必修)	2	M-INF208	メディアリテラシー入門	4	C-	〔キャリア形成支援科目〕	
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	2	M-MED101	メディア産業論	2				G-	〔プロジェクト科目〕	
	G-	〔教養コア科目〕	4							M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕	
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕	2									
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕	2									
履修単位の目安			10			4			4			2+2
初年次 春学期	G-SEM101	初年次演習	2							C-	〔キャリア形成支援科目〕	
	C-SEM101	大学生生活デザイン演習	2							G-	〔プロジェクト科目〕	
	G-INF101	ICT基礎	2									
	L-	〔言語スキル科目・英語〕	4									
	G-	〔教養コア科目〕	8									
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕	2									
	G-	〔健康・スポーツ科学・実習〕	2									
履修単位の目安			20									20
<p>基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。</p> <p>秋学期 A:2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目2単位、英語科目2単位以上、教養コア科目から4単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C:国際関係学入門は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。その他、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(4単位程度)。□ D:メディア学科専門科目に配置されている演習・実習科目などの実践型学修に積極的に取り組む必要がある。ここではその準備段階として、観光まちおこしワークショップ(入門/実践)などのプロジェクト科目や現場学習プログラム(メディア)の履修を強く薦める(春・秋学期または夏休み等を通じて2~4単位程度)。□</p> <p>春学期 A:TIUコア科目(必修科目)、英語科目を優先して履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目から8単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C:専門科目は200番台のため初年次春学期には履修できない。A、D分野の履修を確実にし、秋学期に備えること。□ D:余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。□</p>												
<p>20</p> <p>20/124</p>												

国際メディア学科 メディア分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目「英語」以外	言語スキル科目「英語」	国際関係学入門(必修)	所属学科専門分野200番台	所属学科専門分野300・400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	56
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					14	6
	春					18	
2年次	秋				2		20
	春						20
初年次	秋	2	6	2	2	8	2
	春	6	10	4			

履修ロードマップ 「国際メディア学科:コミュニケーション」分野 【2021年度以前入学者】

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
学年/学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
4年次秋学期				M-SEM301	専門演習	2								
				M-SEM401	卒業研究	4								
履修単位の目安						6							6	128/124
4年次春学期				M-SEM301	専門演習	2								
履修単位の目安						2							2	122/124
4年次の学修の狙い	<p>①大学時代の学修・研究の仕上げ段階として、学修成果の集大成を行う。同時に、②社会で求められる調査・分析・報告などの総合的な学力を磨く。さらに③研究・調査・分析等を深化させ、研究成果を卒業研究として公表することを目指す。④DP要件を満たすことを最終確認する。</p> <p>秋学期 A:可能ならば言語スキル科目・英語(200番台)のAdvanced科目や専門分野の英語の未履修科目を履修する。また広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:専門科目:春学期の学修に加えて卒業研究に取り組み実践的な学修・研究の集大成とする。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(6単位以上)。□ D:可能ならばプロジェクト科目の学修に4年生として取り組みリーダーシップの養成を図る。□</p> <p>春学期 A:可能ならば言語スキル科目・英語(200番台)のAdvanced科目や専門分野の英語の未履修科目を履修する。また広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。卒業要件を満たしているか必ず確認すること。□ B・C:大学での学修・研究の仕上げとして専門分野での学びの成果を高めるような履修を行う。卒業要件を満たしているか必ず確認すること(2単位以上)。□ D:可能ならばプロジェクト科目の学修に4年生として取り組みリーダーシップの養成を図る。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
学年/学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
3年次春学期 & 秋学期	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕		M-SEM301	専門演習	2+2	M-LNG315	第二言語習得論	4	G-	〔キャリア形成支援科目〕			
	L-	〔言語スキル科目・英語〕		M-TRS304	観光コミュニケーション論	2	M-MED322	Media Studies	4	G-	〔プロジェクト科目〕			
				M-MED320	メディアとことば	4	M-	〔他分野のB専門系列科目〕		G-OAR201	海外ゼミナールA	4		
				M-LNG312	世界の言語政策	4				G-OAR202	海外ゼミナールB	2		
				M-SOC307	Current Issues A	2				M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕			
				M-SOC308	Current Issues B	2								
				M-SOC310	Intercultural Communication	4								
				M-ENG301	英語通訳法	4								
				M-TRS308	国際観光英語演習	2								
	履修単位の目安(秋学期)			2			10			8				20
履修単位の目安(春学期)			2			10			8				20	100/124
3年次の学修の狙い	<p>①専門分野を中心に、主体的な学修・研究・調査の基盤作りを行う。②専門分野科目及び基礎教育分野科目の幅広い学修とを連携させる。③キャリア形成支援科目等で実践的・課題解決型学修を行い社会人としての基礎力を修得する。④教養・関連専門科目で幅広い観点からの判断ができる能力を養う。</p> <p>秋学期 A・B:言語スキル科目・英語(200番台)のAdvanced科目や専門分野の英語を履修し、英語実践力のさらなる向上を目指す(4単位程度)。余裕があれば英語以外の外国語科目も履修する。また可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目も選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する(2単位程度)。□ C:2年次までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(18単位程度)。□ D:余裕があれば現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール(履修制限外)にも積極的に参加し、英語実践力を身に付けるとともに異文化体験から学ぶ。□</p> <p>春学期 A・B:言語スキル科目・英語(200番台)のAdvanced科目や専門分野の英語を履修し、英語実践力のさらなる向上を目指す(4単位程度)。余裕があれば英語以外の外国語科目も履修する。また可能ならば、広い視野と教養を修得するために基礎教育科目も選択履修する。卒業要件をこの段階で満たすよう計画的に履修する(2単位程度)。□ C:2年次までの学修をさらに発展させ専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(18単位程度)。□ D:余裕があれば現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール(履修制限外)にも積極的に参加し、英語実践力を身に付けるとともに異文化体験から学ぶ。□</p>													

学科目分野	A:基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B:メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C:関連専門科目 〔専門系列2〕			D:実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕			各期履修単位数	積算履修単位数
学年/学期	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
2年次春学期 & 秋学期	G-LNG101	ことば入門	4	M-SEM201	基礎演習	2+2	M-LNG318	社会言語学	2	G-	〔キャリア形成支援科目〕			
	G-SOC101	Introduction to American Society	4	M-SOC202	異文化コミュニケーション論	4	M-INF208	メディアリテラシー入門	4	G-	〔プロジェクト科目〕			
	G-SOC104	現代の社会	4	M-MED201	English in the Media	2	M-	〔他分野のB専門系列科目〕		G-OAR201	海外ゼミナールA	4		
	G-OHM103	異文化概論	4	M-ENG201	英語通訳法入門	4				G-OAR202	海外ゼミナールB	2		
	G-OHM118	文化人類学	4							M-	〔現場学習プログラム(履修制限外)〕			
	G-SCI106	統計学入門	4											
	L-	〔言語スキル科目・英語〕												
	L-	〔言語スキル科目・その他外国語〕												
	G-SOC201	ASP Prep(College Life in America)	4											
	G-ENG231	ASP Prep(Listening and Speaking)	2											
G-ENG232	ASP Prep(Reading and Writing)	2												
		上記3科目は、ASP参加者対象												
履修単位の目安(秋学期)			6			6			8				20	80/124
履修単位の目安(春学期)			6			6			8				20	60/124

2年次の学修の狙い	<p>①専攻分野における適切で効果的な学修・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門科目での自律的・能動的な学びを行うための足固めとする。③実践的ないしキャリア志向の科目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人材として幅広い教養を磨く学修をする。</p>
	<p>A: 広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。英語科目は必修単位を超えて履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C: 2年次春学期までの学習を基礎に専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(14単位程度)。□ D: 余裕があれば現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール(履修制限外)にも積極的に参加し、英語実践力を身に着けるとともに異文化体験から学ぶ。□</p>
春学期	<p>A: 広い視野と教養を修得するために基礎教育科目を選択履修する。英語科目は必修単位を超えて履修する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。卒業要件をなるべく2年次で満たせるよう計画的に履修する(教養コア科目から4単位程度、言語スキル科目から2単位程度)。□ B・C: 1年次の履修の上に積み上げる形で専門学修を展開する。上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(14単位程度)。□ D: 余裕があれば現場体験から学びとるインターンシップやプロジェクト科目などの実践型学修に積極的に取り組む。海外ゼミナール(履修制限外)にも積極的に参加し、英語実践力を身に着けるとともに異文化体験から学ぶ。□</p>



学科目分野	A: 基礎教育分野 〔基礎・教養科目系列〕			B: メディア分野の基幹科目 〔専門系列1〕			C: 関連専門科目 〔専門系列2〕			D: 実践型学修科目 〔キャリア・プロジェクト系列〕				
	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位	科目コード/ナンバー	授業科目名	単位		
初年次秋学期	G-SEM101	初年次演習	2	M-IRE203	国際関係学入門(必修)	2	M-ARS201	Study-Abroad Workshop	2	G-	[キャリア形成支援科目]			
	L-	[言語スキル科目・英語]	4	M-MED207	メディア産業論	2				G-	[プロジェクト科目]			
	G-	[教養コア科目]	4							M-	[現場学習プログラム(履修制限外)]			
	L-	[言語スキル科目・その他外国語]	2											
	G-	[健康・スポーツ科学・実習]	2											
履修単位の目安			12			4			2			2	20	40/124
初年次春学期	G-SEM101	初年次演習	2							G-	[キャリア形成支援科目]			
	C-SEM101	大学生生活デザイン演習	2							G-	[プロジェクト科目]			
	G-INF101	ICT基礎	2							G-OAR105	留学準備(ASP Pep)(履修制限外)	1		
	L-	[言語スキル科目・英語]	4											
	G-	[教養コア科目]	8											
	L-	[言語スキル科目・その他外国語]	2											
	G-	[健康・スポーツ科学・実習]	2											
履修単位の目安			20										20	20/124
初年次の学修の狙い	<p>基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを旨とする。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。</p>													
	秋学期	<p>A: 2年次以降の学修に備え基礎教育科目を選択履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目2単位、英語科目4単位、教養コア科目から4単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B: 国際関係学入門は必修であり、2年次以降の専門学修の基礎となるので必ず履修すること。その他、上記に掲載した科目群を中心に履修計画を立てる。難易度や他科目との関連も重要なのでシラバスをよく確認すること(4単位程度)。□ C・D: C分野の欄に掲載されている科目およびD分野キャリア形成支援科目のアカデミック・ライティング等、プロジェクト科目、キャリア形成支援などの実践型学修にも取り組む(4単位程度)。2年次でのASP参加希望者は春学期または秋学期に留学準備(ASP Pep)(履修制限外)を必ず履修すること。□</p>												
春学期	<p>A: TIUコア科目(必修科目)、英語科目を優先して履修する。教養コア科目については、なるべく2年次の欄に掲載されている科目群の中から選択して履修計画を立てる(TIUコア科目6単位、英語科目4単位、教養コア科目から8単位程度、その他外国語/健康スポーツ科学・実習/その他から2単位程度)。□ B・C: 専門科目は200番台のため初年次春学期には履修できない。A、D分野の履修を確実にし、秋学期に備えること。□ D: 余裕があればプロジェクト科目、キャリア形成支援科目などの実践型学修に取り組む。2年次でのASP参加希望者は、春学期または秋学期に留学準備(ASP Pep)(履修制限外)を必ず履修すること。□</p>													

国際メディア学科 コミュニケーション分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル科目「英語」以外	言語スキル科目「英語」	国際関係学入門(必修)	所属学科専門分野200番台	所属学科専門分野300・400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	54
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					14	6
	春					18	2
2年次	秋						20
	春				2		18
初年次	秋	2	6	2	2	8	
	春	6	10	4			

国際関係学科 政治・法分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル 科目「英語」 以外	言語スキル 科目「英語」	国際関係学 入門(必修)	所属学科専 門分野200番 台	所属学科専 門分野300・ 400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	54
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					14	8
	春					18	2
2年次	秋						20
	春				2		16
初年次	秋	2	6	2	2	8	
	春	6	10	4			

国際関係学科 経済・経営分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル 科目「英語」 以外	言語スキル 科目「英語」	国際関係学 入門(必修)	所属学科専 門分野200番 台	所属学科専 門分野300・ 400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	54
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					14	8
	春					18	2
2年次	秋						20
	春				2		16
初年次	秋	2	6	2	2	8	
	春	6	10	4			

国際関係学科 ツーリズム分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル 科目「英語」 以外	言語スキル 科目「英語」	国際関係学 入門(必修)	所属学科専 門分野200番 台	所属学科専 門分野300・ 400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	60
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					16	6
	春					16	4
2年次	秋						22
	春				4		16
初年次	秋	2	6	2	2	6	4
	春	6	10	4			

国際メディア学科 ツーリズム分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル 科目「英語」 以外	言語スキル 科目「英語」	国際関係学 入門(必修)	所属学科専 門分野200番 台	所属学科専 門分野300・ 400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	60
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					16	6
	春					16	4
2年次	秋						22
	春				2		18
初年次	秋	2	6	2	2	8	2
	春	6	10	4			

国際メディア学科 メディア分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル 科目「英語」 以外	言語スキル 科目「英語」	国際関係学 入門(必修)	所属学科専 門分野200番 台	所属学科専 門分野300・ 400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	56
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					14	6
	春					18	
2年次	秋				2		20
	春						20
初年次	秋	2	6	2	2	8	2
	春	6	10	4			

国際メディア学科 コミュニケーション分野卒業必要単位履修モデル

	基礎教育分野			専門分野			その他
	TIUコア科目	教養コア科目 言語スキル 科目「英語」 以外	言語スキル 科目「英語」	国際関係学 入門(必修)	所属学科専 門分野200番 台	所属学科専 門分野300・ 400番台	
卒業必要単位数	8	16	6	2	10	32	50
修得単位数	8	16	6	2	10	32	54
4年次	秋						6
	春						2
3年次	秋					14	6
	春					18	2
2年次	秋						20
	春				2		18
初年次	秋	2	6	2	2	8	
	春	6	10	4			